**各申請書とシステム運用条件報告書**

**（ダウンロード用）**

**１．放送への妨害評価試験申請書 兼 受付通知書（様式1a）**

**２．V-ONUの漏えい電界強度評価試験申請書 兼 受付通知書（様式1b-1）**

**３．R-ONUの漏えい電界強度評価試験申請書 兼 受付通知書（様式1b-2）**

**４．システム運用条件報告書（様式３）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **放送への妨害評価試験申請書兼受付通知書（様式1a）** | | |
| 申請日 | 年　　月　　日 | |
| 申請者 | 会社・部署名：  責任者：役職；　　　　　氏名；　　　　　　　　　印  所在地：〒  電話：  連絡担当：役職；　　　　　　氏名；  電話：　　　　　　　メールアドレス： | |
| 試験対象システム名  又は機器名及び型番 | 名称： | |
| 型番： | |
| OEM供給元  (自社製は記入不要) | 会社名、部署：  責任者名： | 印  (OEM供給元  確認印) |
| OEM供給元型番：  既取得確認番号：D- |
| 試験項目、評価方法 | 試験項目：上り信号によるスプリアス妨害の測定  評価方法：スペクトルマスク評価 | |
| 試験予定日時 | 年　　月　　日（　）　　：　　～　　： | |
| 試験場所 | 会社名、施設名：  所在地：〒 | |
| 試験者 | 会社名、部署：  試験責任者：役職　　　　　氏名  電話：　　　　　　　　　メールアドレス： | |
| 試験方法 | JCTEA STD-016-○○およびSTD-017-△△による  （注：-○○、-△△は標準規格書の最新バージョンのものを参照すること） | |
| 添付仕様書  （性能仕様等） | 仕様書番号： | |
| 受信障害への対応 | 当該製品において受信障害等の重大な問題が発生した時は、遅滞なく (一社)日本CATV技術協会妨害評価試験確認会議事務局に報告します。 | |
| 備考（申請者欄） |  | |

受付通知（事務局記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務局欄 | 受付日　　　　年　　月　　日 | 立会　　有　　　無 |
| 受付No． | 申込受付者 |

事務局管理欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 試験データ受理  （事務局） | 受理者 | 受理日　　　　年　　月　　日 | |
| 確認会議  （事務局記入） | 確認日  　　　　　年　　月　　日 | 確認結果  可　　否 | 確認No．D－○○○ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **V-ONUの漏えい電界強度評価試験申請書兼受付通知書（様式1b-1）** | | |
| 申請日 | 年　　月　　日 | |
| 申請者 | 会社・部署名：  責任者：役職；　　　　　氏名；　　　　　　　　　印  所在地：〒  電話：  連絡担当：役職；　　　　　　氏名；  電話：　　　　　　　メールアドレス： | |
| 試験対象システム名  又は機器名及び型番 | 名称：受信用光伝送装置（= 放送用光回線終端装置：V-ONU） | |
| 型番： | |
| OEM供給元  (自社製は記入不要) | 会社名、部署：  責任者名： | 印  (OEM供給元  確認印) |
| OEM供給元型番：  既取得確認番号：L- |
| 試験項目、評価方法 | V-ONUの漏えい電界評価試験 | |
| 試験予定日時 | 年　　月　　日（　）　　：　　～　　： | |
| 試験場所 | 会社名、施設名：  所在地：〒  試験サイトの主な仕様：  （認証番号：　　　　　　　　　　　　） | |
| 試験者 | 会社名、部署：  試験責任者：役職　　　　　氏名  電話：　　　　　　　　メールアドレス： | |
| 試験方法 | JCTEA STD-015-□□、STD-017-△△  （注：-○○、-△△は標準規格書の最新バージョンのものを参照すること） | |
| 添付仕様書  （性能仕様等） | 仕様書番号： | |
| 受信障害への対応 | 当該製品において受信障害等の重大な問題が発生した時は、遅滞なく (一社)日本CATV技術協会妨害評価試験確認会議事務局に報告します。 | |
| 備考（申請者欄） |  | |

受付通知（事務局記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務局欄 | 受付日　　　　年　　月　　日 | 立会　　有　　　無 |
| 受付No． | 申込受付者 |

事務局管理欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 試験データ受理  （事務局） | 受理者 | 受理日　　　　年　　月　　日 | |
| 確認会議  （事務局記入） | 確認日  　　　　　年　　月　　日 | 確認結果  可　　否 | 確認No．Ｌ－○○○ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **R-ONUの漏えい電界強度評価試験申請書兼受付通知書（様式1b-2）** | | |
| 申請日 | 年　　月　　日 | |
| 申請者 | 会社・部署名：  責任者：役職；　　　　　氏名；　　　　　　　　　印  所在地：〒  電話：  連絡担当：役職；　　　　　　　　 氏名；  電話：　　　　　　　　　　メールアドレス： | |
| 試験対象システム名  又は機器名及び型番 | 名称：双方向光伝送装置（= RFoG用光回線終端装置：R-ONU） | |
| 型番： | |
| OEM供給元  (自社製は記入不要) | 会社名、部署：  責任者名： | 印  (OEM供給元  確認印) |
| OEM供給元型番：  既取得確認番号：L- |
| 試験項目、評価方法 | R-ONUの漏えい電界評価試験 | |
| 試験予定日時 | 年　　月　　日（　）　　：　　～　　： | |
| 試験場所 | 会社名、施設名：  所在地：〒  試験サイトの主な仕様：  （認証番号：　　　　　　　　　　　　） | |
| 試験者 | 会社名、部署：  試験責任者：役職　　　　　氏名  電話：　　　　　　　　　メールアドレス： | |
| 試験方法 | JCTEA STD-015-□□、STD-017-△△  （注：-○○、-△△は標準規格書の最新バージョンのものを参照すること） | |
| 添付仕様書  （性能仕様等） | 仕様書番号： | |
| 受信障害への対応 | 当該製品において受信障害等の重大な問題が発生した時は、遅滞なく (一社)日本CATV技術協会妨害評価試験確認会議事務局に報告します。 | |
| 備考（申請者欄） |  | |

受付通知（事務局記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務局欄 | 受付日　　　　年　　月　　日 | 立会　　有　　　無 |
| 受付No． | 申込受付者 |

事務局管理欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 試験データ受理  （事務局） | 受理者 | 受理日　　　　年　　月　　日 | |
| 確認会議  （事務局記入） | 確認日  　　　　　年　　月　　日 | 確認結果  可　　否 | 確認No．Ｌ－○○○ |

|  |  |
| --- | --- |
| 「有線一般放送の品質に関する技術基準を定める省令」第27条に基づく受信妨害が検知されないための  **システム運用条件報告書（例）**（様式３） | |
| 確認報告書番号 | D－○○○ |
| 対象機器名 | メーカー（ベンダー）名：  　型　　　番： |
| 名　　　称： |
| システム設置者 | （設置会社名、部署名、責任者名、所在地、連絡先電話番号など） |
| システム運用条件 | （放送信号と通信信号他との信号レベル差がシステム運用条件総括表の範囲内であることを示す運用条件を記載。）  **以下は記載例です。この表記および数値をそのまま使用しない事。**  運用時における放送信号（被干渉信号）と通信信号他（与干渉信号）との レベル差  64QAM信号に対して　　　　　　　　 0 ～ －4 dB  256QAM信号に対して　　　　　　　 0 ～－15 dB  OFDM信号に対して　　　 　　　　　0 ～ －2 dB  J.382 信号に対して　　　 　　　　　0 ～ －2 dB  ただし、隣接チャンネルの場合は  64QAM信号に対して　　　　　　　　 0 ～ －4 dB  256QAM信号に対して　　　　　　　 0 ～－15 dB  OFDM信号に対して　　　 　　　　　0 ～ －2 dB  J.382 信号に対して　　　 　　　　　0 ～ －2 dB |
| 添付資料 | 放送への妨害評価確認報告書 |
| 備考 |  |
| 上記の通り、受信障害が検知されないように運用します。  　報告日：　　　　　年　　月　　日  　報告者：（有線テレビジョン放送事業者名、部署、責任者名、所在地、電話番号など）  　責 任 者 名：　　　　　　　　　　　印  　連絡担当者：  　電 話 番 号：　　　　　　　　　　　　　　メールアドレス： | |